30 参加局登録につい て

30.1	参加局を登録/削除しよう!	
30.2	参加局を検索しよう!	
30.3	画面プロジェクトファイル (PRX) からも情報を Get できる!	
30.4	画面プロジェクトファイル (PRX) 転送済みの GP からも情報を Get できる	!30-24
30.5	設定ガイド	
30.6	制限事項	

30.1 参加局を登録/削除しよう!

『Pro-Server EX』を使用するためには、ネットワーク上にあるパソコンおよび GP を「参加局」として 登録する必要があります。 登録情報として、局名、IP アドレスなどの通信情報、接続機器の種類などを設定します。 この節では、参加局の登録および削除について説明します。

MEMO ・ WinGP と『Pro-Server EX』が同じパソコンにインストールされている場合でも、参加局 としては「WinGP 局」と「Pro-Server EX 局」を別々に登録する必要があります。

30.1.1 参加局を登録しよう

1 状態バーの [参加局] アイコンをクリックします。

🎭 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) <u>ツール(I) プログラ</u>	ミング補助(P) 設定(S
29-1 29-1 20 参加局	» 찯 эсжи
サンプルウィザード	
新規にネットワークを構築します。 サンプルを選択してください。	
	2Wayネ:
ଂଜ । ୬୯	GPおよて 票を作った!
🔁 データロギング	バソコンとを
Mail送信	Pro-Stu

2 画面左のツリー表示から、参加局の種類(「Pro-Server EX」、「GP3000 シリーズ」、「WinGP」、「LT3000」または「GP シリーズ」)を選択します。

🎭 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プロ!	ヴラミング補助(P) 設定
💋 スタート ݖ 🐚 参加局	» 찯 эржи 2
参加局の追加	
🖳 参加局の削除	
	参加局と
💁 参加局の検索	
	『Pro-Serve
GP30002//	るバンコンや
WinGP K	
► LT3000	• Pro
Gryy-X	ſ
	• GP3

3 [参加局の追加] ボタンをクリックします。



4 [局名] および [IP アドレス] (GP シリーズは [局名]、[IP アドレス] および [サブネットマスク] を入力。必要であれば [ゲートウェイ] も入力) を入力します。

参加局の追加
- 参加局の種類
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ C WinGP C LT3000 C GPシリーズ
AGP1 [192,168, 0, 100]
□ 機器情報とシンボル情報のリンク
プロジェクトファイル 参照 「自動更新
▶ オンラインで情報 更新
の読込み
接待機器 の追加 接待機器 の削除
接続機器 - 1
システムエリア システムエリア システムエリア
た頭がバス 一 先頭がバス 二
登録 キャンセル

5 [メーカー]、[機器の種類] および [ポートの種類] のリストボタンをクリックし、接続機器の設定 を行います。

(参加局の種類で「GPシリーズ」を選択した場合は、[機器の種類]のみ設定します)。

	接続機器の追加	接続機器の削除
接続機器 - 1		
メーカー (三菱電機(株) 💽	機器の種類	<u> </u>
ポートの種類	ト設定 最大 🗛	シリーズ CPU 直結シリーズ CPU 直結シリーズ イーサネット しょう
削除		シリース 計算機リンク シリーズ CPU 直結
(版 研 名)	機器の設定 ログログ	「QnA シリース イーサネット 「QnA シリアルコミュニケーション
T	FX FX	(シリーズ計算機)ンク
システムエリア機器	システム システム 先頭デ	
	登録	キャンセル

- MEMO 選択した接続機器の種類によっては、以降の項目の内容が自動的に設定されます。 内容を変更する場合のみ、以下の手順を行って下さい。
 - 接続機器情報は、必ず実際の GP の接続機器と合わせてください。実機と違った設定を 行うと正しく動作しません。
 - 接続機器が Rockwell Automation の Ethernet/IP の場合は、手動で設定することはできません。機器情報をインポートして設定してください。インポートについては、「30.3 画面 プロジェクトファイル (PRX) からも情報を Get できる!」や「30.4 画面プロジェクト ファイル (PRX) 転送済みの GP からも情報を Get できる!」をご覧ください。
- 6 [文字列モード] の▲/▼ボタンをクリックし、接続機器で扱う文字列モードを指定します。

接続機器	の追加 接続機器の削除
接続機器 - 1	
メーカー 三菱電機(株) 💌 機器の種類	頃 A シリーズ CPU 直結 🔽
ポートの種類 COM ▼ ポート設定 最7	t 1 文字列モード 2 二、
1株品の 1株品の 1株品の 1株品の 1株品の 1株品の 1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<>	リーズ
	Þ
システムエリア機器 PLC1 💌	システムエリア D0000
	ا الطبي مع المعهم
	キャンセル

MEMO ・ 文字列モードは、[機器の種類] または [ポートの種類] を選択した時点で自動的に設定されます。変更する場合のみ、この操作を行ってください。

7 [機器名] 欄をクリックし、接続機器の名称を入力します。(GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 の場合のみ)

接続機器の追加 接続機器の削除 接続機器 - 1
メーカー 三菱電機(株) A シリーズ CPU 直結 ボートの種類 COM ボート設定 2 前間除金 2
システムエリア機器 PLC1 システムエリア D0000 重 先頭デバイス
登録キャンセル

- MEMO ・ 接続機器の名称、種類、設定を『GP-Pro EX』で設定した内容と完全に一致させてくだ さい。不正なデバイスにアクセスする可能性があります。
- **8** [機器の設定] 欄をクリックし、機器の設定を行います。(GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 の場合のみ)

機器の設定			
シリーズ=AnA	シリーズ		シリーズ (AnAシリーズ) O AnNシリーズ
		Þ	シリーズによりアドレス範囲が異なります。 シリーズを変更した場合は、すでに使用されているアドレスを
•	システムエリア D0000 先頭デバイス	<u> </u>	再確認してください。 初期設定
	登録	キャンセル	<u> の K キャンセル </u>

9 [システムエリア機器]のリストボタンをクリックし、システムアドレスを割り当てる接続機器を選択します。(GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 の場合のみ)

接続機器の追加 接続機器の削除 接続機器 - 1
メーカー 三菱電機(株) A シリーズ CPU 直結 ボートの種類 COM ボート設定 最大 1 文字列モード 2
システムエリア機器 PIC1 システムエリア D0000 FLC1 ・ ・ 登録 キャンセル

10 [システムエリア先頭デバイス] に、割り当てるシステムエリアの先頭デバイスアドレスを入力しま す。(GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 の場合のみ) 直接入力するか、電卓ボタンをクリックし、デバイスアドレス入力画面で入力します。

接続機器の追加 接続機器の削除 接続機器 - 1	- "D	く するには まする必要	tas 、ネッ 見があり	・UK トワー Jます	(日 - クに -。
メーカー 三菱電機(株) 【機器の種類 A シリーズ CPU 直結 ▼ ボートの種類 COM ボート設定 最大 1 文字列モード 2= 削除 #器の設定		を登録し	ます。		
		ズ表示器	および	GPI	接行
		いコル)ま できます。	: ್. ರ	ուշ	ուն
システムエリア機器 PLC1 システムエリア D0000 「D		- I	000		
登録 キャンセルー	lack			0	lr
A	B	0	7	8	9
D	E	F	4	5	6
			1	2	3
			0	E	nt
パソコン (Windows PC局)	O		キャ	ッセル	

 MEMO
 Rockwell Automation の Ethernet/IP のデバイスアドレスを電卓ボタンで入力する場合は、 Rockwell Automation の Ethernet/IP を接続している接続機器を選択してから、デバイスア ドレスを選択し、[Ent] ボタンをクリックします。

11 [登録] ボタンをクリックします。

接続機器の追加 接続機器の削除
接続機器 - 1
メーカー 三菱電機(株) ▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 ▼
ポートの種類 COM ▼ ポート設定 最大 1 文字列モード 2
機器の設定 機器の設定
▶ LC1 ジリース=AnAシリース
システムエリア機器 PLC1 システムエリア D0000 先頭デバイス
登録 トー・キャンセル

設定した内容で参加局が登録されます。

30.1.2 参加局を削除しよう

1 画面左の参加局一覧から、削除する参加局を選択します。



2 [参加局の削除] ボタンをクリックします。

🎨 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プ(コグラミング補助(P) 設定
💋 スタート 😕 🟹 参加局	з ≫ 눧 эржи
📑 参加局の追加	─参加局の種類 ── ○ Pro-Server EX
参加局の削除	 局名
■ 参加局の検索	AGP1
Pro-Server EX GP3005/リーズ GP3005/リーズ WinGP LT3000 GPシリーズ	 機器情報とシンオ プロジェクトファイ オンラインで情報 の読込み

下記の削除を確認するメッセージが表示されます。



3 [はい] ボタンをクリックします。



選択した参加局が削除されます。

MEMO ・ 参加局を削除することで、機能画面で設定した内容において矛盾が発生する可能性があ ります。必ず整合性のチェックでネットワークプロジェクトファイルの内容をチェック してからリロード、転送を実施してください。

30.2 参加局を検索しよう!

30.2.1 参加局の検索とは?

参加局の登録はネットワーク上のパソコンおよび GP をひとつひとつ個別に登録することもできます が、検索機能により不参加局のみ検出して登録することができます。 現場へ行って各 GP のイーサネット設定を確認することなく、簡単に登録を行うことができます。



MEMO・検索範囲(見つけることのできる参加局)は、検索を行うパソコンの IP アドレスのクラス ID が同じ参加局です。別クラスやルーターを越えた参加局は検索することができません。

この項では、検索機能を利用した参加局の登録について説明します。

1 状態バーの [参加局] アイコンをクリックします。

🎕 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) <u>ツール(T) プログラ</u>	ミング補助(P) 設定(g
28-1 22 参加局	>>> 🔑 УУЖИ
新規にネットワークを構築します。 サンプルを選択してください。	
	帳 票作5
🔄 帳票作成	
😵 V9C	『Pro-S ど、Excel飛
データロギング	『帳票f
☑ Mail送信	クテンプレ 成します。 要となる設
	. <u> </u>

2 画面左の [参加局の検索] ボタンをクリックします。

🎭 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プロ	ブラミング補助(<u>P</u>) 設定
💋 スタート ン 🔪 参加局	ン 卢 อุวสม เ
参加局の追加	
🔒 参加局の削除	
参加局の検索	参加局と
	₿Pro-Serve
 ▶ Pro-Server EX ▶ GP3000シリーズ 	されているハ るバソコンや
■ ► GPシリーズ	• Pro
	• GP3

参加局の検索が開始され、「参加局の検索」画面が表示されます。

「参加局の検索」画面には、現在ネットワークに接続されている機器数(発見局数)および参加局に 登録されていない局数(未参加局数)が表示されます。

⇒uu, ->-	参加局の検索				×		
IPro-Ser∖	参加状態	IPアドレス	局名	機器の種類	参加月	続	
されている	未参加	192.168.0.100	_AGP1		GP30	ख	
ຈາງປັ	未参加	192.168.0.1	_PC1		Pro-S		
Pr							
· · · · · ·							
• GF							
参加局の検索						12	X
	Ě見局数:2、 未 、ットワークプロミ	∈参加局数:2 フェクトに参加させる	、場合は、その周	赤選択し「参加さ	・ せる]ボタンをク	リックしてください。	
注意 不明。	に局ば、局名を	GP?、局の種類を	Pro-Server E>	をしています。参加	加させる場合は	証しい設定に変更して	てくだ
CU 10							
		(ÖK	1			
_							
• Wi							
20.5					経過時間	を	
보기	新たにネット	ワークに参加させる	る局を選択して	ください。	00:07	17	
마							
	参加させる	5 ++	ンセル				

MEMO ・ 参加局の検索を実行するには、『Pro-Server EX』が起動している必要があります。起動していない場合、次のようなメッセージが表示されます。

参加局の	検索 🛛
?	参加局と通信するためPro-Server EXを起動します。 よろしいですか?

[はい]をクリックすると、『Pro-Server EX』が起動し、参加局の検索を開始します。 [いいえ]をクリックすると、参加局の検索を中止します。

3 確認後、[OK] ボタンをクリックします。

参加局の	¢ج کې
i	検索完了 発見局数:2、未参加局数:2 未参加局をネットワークプロジェクトに参加させる場合は、その局を選択し[参加させる]ボタンをクリックしてください。 注意 不明な局は、局名を_GP?、局の種類をPro-Server EXとしています。参加させる場合は正しい設定に変更してくだ さい。

4「参加局の検索」画面で [未参加] を選択し、 [参加させる] ボタンをクリックします。

1	が加局の検索				×
	参加状態	IPアドレス	局名	機器の種類	参加/
ſ	未参加	192.168.0.100	_AGP1		GP30
٢		192.100.0.1	_FOI		Fr0-3
	•	1	1		Þ
					経過時間
	新たにネット	ワークに参加させる	局を選択してくた	ざい。	00:03
(参加させる	5 4 42	70H		

選択した未参加局が参加局として登録され、参加局一覧に仮の名前で表示されます。

🎭 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) ブロ	グラミング補助(<u>P</u>) 設定
💋 スタート ン 🐚 参加局	🔉 찯 Ͽンボル
📑 参加局の追加	参加局の種類 の Pro-Server EX
😪 参加局の削除	
	局名
◎ 愛加伺の快楽	_AGP1
Pro-Server EX PC1 (192.168.0.1) GP3000シリーズ GP3000シリーズ GP3000シリーズ WinGP LT3000 GPシリーズ	 「 機器情報とシンボ ◎ プロジェクトファイ, ○ オンラインで情報 の読込み。 「 接続機器 - 1 」

- **MEMO** 複数の未参加局を同時に選択するには、[Shift] キーを押しながら未参加局をクリックします。
 - GP3000 シリーズ、WinGP またはLT3000(ネットワークプロジェクトファイル転送済みの局に限る)を参加させる場合、以下の画面が表示されます。



ネットワークプロジェクトファイルが持つシンボル変数情報も同時にインポートする場 合は[はい]ボタン、インポートしない場合は[いいえ]ボタンをクリックします。

5 参加局一覧の参加局名をクリックします。

🎭 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プロ・	グラミング補助(<u>P</u>) 設定
💋 スタート ン 🔪 参加局	» 卢 эржи
	┌参加局の種類 ──
学 参加局の追加	C Pro-Server EX
- 参加局の削除	
	局名
💁 参加局の検索	_AGP1
Pro-Server EX PC1 (192168.0.1) GP30005/U = - GP30005/U = - GP30005/U = - GP30005/U = - WinGP L T3000 GP3/U = - GP3	 機器情報とシンオ プロジェクトファイ、 オンラインで情報の読込み 接続機器 - 1
	-1. -

選択した参加局の詳細が画面右に表示されます。

ファイル(F) 編集(F) ツール(T) プロ	<u>- ローク</u> ガラミング補助(P) 設定(S) ヘルプ(H)
💋 スタート >> 🔪 参加局	>> シンボル >>
学 参加局の追加	- 参加局の種類 C Pro-Server EX C GP3000シリーズ C WinGP C LT3000 C GPシリーズ
多加局の削除	
💁 参加局の検索	AGP1 192_168_0_,100
	 「 機器情報とシンボル情報のリンク ● プロジェクトファイル ● プレラインで信報 ● オンラインで信報 ● 可読込み
	メーカー 三菱電機(株) ▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 ▼ ボートの種類 COM ▼ ボート設定 最大 1 文字列モード 2=3 削除 機器名 機器の設定 ▶ PLC1 シリーズ=AnAシリーズ
۲	システムエリア機器 PLC1 マ ジステムエリア D0000 重

6 接続機器に関する各設定を行います。

設定内容の詳細については「30.1.1 参加局を登録しよう」をご覧ください。

MEMO• 局名を変更するには、[局名] テキストボックスまでカーソルを移動させ、新しい局名 を入力します。

7 [登録] ボタンをクリックします。

		29 A-80929 A		
	システムエリア機器 PLC1	•	システムエリア D0000 先頭デバイス	
<u>''''' '''''''''''''''''''''''''''''''</u>				キャンセル

設定した内容で参加局を登録します。

MEMO

参加局一覧の表示形式には「ツリー」「リスト」の2種類があります。(通常、参加局一覧はツリー形式で表示されます。)
 ツリー形式では、最上層に参加局の種類(「Pro-Server EX」「GP3000シリーズ」「WinGP」
 「LT3000」および「GPシリーズ」)が表示され、各下層に参加局名および接続機器名が表示されます。

リスト形式では、参加局名と IP アドレスが表示されます。



参加局	IPアドレス	
PC1	192.168.0.1	
AGP1	192.168.0.100	
L		
///////////////////////////////		
<u>995 Dar I</u>		

ツリー形式

リスト形式

• 表示の切換は参加局一覧の下部にあるタブで行います。

30.2.2 検索で認識されないときは

検索を実行して参加局が認識されない場合は、以下の項目を確認してください。

①ケーブル、LAN ハブの確認

イーサネットケーブルが抜けていないか確認してください。

②パソコンおよび GP 側のネットワーク設定の確認

IP アドレス、サブネットマスクが正しく設定されているか確認してください。

• GP 設定の確認

^{②予}「2.4 GP のネットワーク設定をしよう」

- パソコン設定の確認
- ^{②予}「2.3 パソコンのネットワーク設定をしよう」
- **MEMO** ・ 以下の方法により、IP アドレスおよびサブネットマスクの設定を確認することもできます。

① Windows の [スタート] ボタンから [すべてのプログラム (P)] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。

②コマンドプロンプト画面で、"ipconfig"と入力します。

③以下の画面の通り、[IP Address] (IP アドレス)および [Subnet Mask] (サブネットマスク) が表示されます。

30.3 画面プロジェクトファイル (PRX) からも情報を Get できる!

『GP-Pro EX』で作成した画面プロジェクトファイル(*.PRX)から、接続機器情報とシンボル変数情報を取り込む(インポート)ことができます。

インポートすることで、短時間で正確な参加局情報を登録できます。



МЕМО	• 画面プロジェクトファイルから得られる情報は、接続機器情報とシンボル変数情報で
	す。『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。
	また、前バージョンの『GP-Pro EX』で作成した画面プロジェクトファイル(*.PRW)か
	らも情報を得ることができます。

この節では、パソコンに保存されている作成済みの画面プロジェクトファイル(PRX)の情報をイン ポートするための設定について説明します。

1 状態バーの [参加局] アイコンをクリックします。



2 画面左のツリー表示から、参加局の種類(「GP3000シリーズ」「WinGP」「LT3000」または「GPシ リーズ」)を選択します。



3 [参加局の追加] ボタンをクリックします。



4 [局名] および [IP アドレス] (GP シリーズは [局名]、[IP アドレス] および [サブネットマスク] を入力。必要であれば [ゲートウェイ] も入力) を入力します。

参加局の追加			×
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000	O GPシリーズ
局名	IPアドレ	2	
AGP1	192,16	3, 0, 100	
□ 機器情報とシンボル情報のリンク			
💿 ブロジェクトファイル			参照 🔽 自動更新
C オンラインで情報 更新 の読込み			
10/0-100 pp _]		接続機器の追加	接続機器の削除

5 [機器情報とシンボル変数情報のリンク]をチェックします。

参加局の追加				×
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000	O GPシリーズ	
局名 AGP1	IPアドレス 192 168	0 100		
「「「機器情報とシンボル情報のリンク」				
			参照 🔽 自動更新	
の読込み				
		接続機器の追加	接続機器の削除	

• [自動更新]をチェックすると、読み込んだ画面プロジェクトファイルに変更があった MEMO 場合、自動で更新を実行します。

☞ 「30.5 設定ガイド」

• 参加局の接続機器が Rockwell Automation の Ethernet/IP の場合、『GP-Pro EX』の設定と常 に同期を取る必要があるため、必ず[自動更新]をチェックしてください。

情報インポートの確認画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

参加局の	霍集 X
i)	作画ソフトで作成した画面プロジェクトから機器情報とシンボル情報をインボートするリンクモードに切り替えます。 プロジェクトファイルを指定してください。 このモードでは手動による機器情報の編集はできません。

情報のインポートが可能なリンクモードに切り替わります。

МЕМО	• [[機器情報とシンボル変数情報のリンク]のチェックを外すと、下記のリンクモードの
	ţ	解除を確認する画面が表示されます。
	[[OK] ボタンをクリックすると、リンクモードが解除されます。

参加局の	富集 🛛 🗙
į)	リンクモードを解除し、手動による機器情報の編集を可能にします。
	<u></u> ОК]

• 参加局の接続機器が Rockwell Automation の Ethernet/IP の場合、「接続機器情報とシンボ ル変数情報のリンク]のチェックを外しても、手動で機器情報を編集することはできま せん。

6 [プロジェクトファイル]を選択し、[参照] ボタンをクリックします。

参加局の追加 参加局の種類 C Pro-Server EX C GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000	C GP9U-X
局名 AGP1	IPアドレ 192_16	ス 8、0 _100	
代表話音音報(2) ジオル「音報(0) ジジ マ プロジェクトファイル オンラインで情報 の読込み 更新		C	参照上自動更新
接続機器 - 1		接続機器の追加	接続機器の削除

「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。

ファイルを開く					? ×
ファイルの場所型:	🗀 NPXDataBase		•	+ 🗈 📸 🎟 -	
していた 最近使ったファイル	📾 monitor01.prx				
び デスクトップ					
אַלאַ דאַ די איז איז					
ער אד קר בארב אד					
र्ण इन रूग-१७-१					
	ファイル名(N):			•	開((_)
	ファイルの種類(工):	プロジェクトファイル(*.prx)		•	キャンセル

7 目的の画面プロジェクトファイル (*.prx)を選択し、[開く] ボタンをクリックします。

ファイルを開く					? ×
ファイルの場所型:	🗀 NPXDataBase		•	+ 🗈 💣 🎟•	
していたファイル	monitor.prx				
び デスクトップ					
ک ۲۲ (۲۴ کټ					
ער דאר ארביר דא					
र्म रूंग्र-७					
	ファイル名(<u>N</u>):	monitor.prx		•	
	ファイルの種類(工):	プロジェクトファイル(*.prx)		•	キャンセル

「プロジェクトファイルのインポート」画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

プロジェク	トファイルのインボート 🛛 🛛
i)	0件のシンボルがエラーです。 0件のシンボルを登録しました。
	СК

画面プロジェクトファイルで設定されている接続機器の情報が、[接続機器] タブ内の各項目に表示 されます。

▶ 機器情報とシンボル情報のリンク	
● プロジェクトファイル ○:¥Program F	Files¥Pro-face¥Pro-Se 参照 □ 自動更新
○ オンラインで情報 更新 の読込み	
08/6/207	最終更新日時 2006-03-07 13:24:52
	接続機器の追加 接続機器の削除
接続機器 - 1	
メーカー 三菱電機(株)	▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 ▼
ポートの種類 COM 🗾 ポ	ペート設定 最大 1 文字列モード 2
削除	
機器名	
▶ PLOT	SUCXEANASUCX
T	
システムエリア機器 PLC1	システムエリア D0000 正 先頭デアバス
	登録 キャンセル

8 [登録] ボタンをクリックします。

	接続機器の追加 接続機器の削除
接続機器 - 1 マーカー 「三芸雪様(株)	▼ 機器の種類 ASUL-プCPU店結 ▼
ポートの種類 COM V	ポート設定 最大 1 文字列モード 2-1
前除 機器名	
PLC1	シリーズ=AnAシリーズ
システムエリア機器 PLO1	ジステムエリア 00000
	登録 キャンセル

設定した内容で参加局が登録されます。

MEMO ・ 取り込んだロジックプログラムの変数(変数方式)は、「参加局名_LOGIC」という新し いシンボルシートに登録されます。

▶ Pro-Studio EX 2npx ファイル(E) 編集(E) ツール(E) プログラミン:	グ補助(<u>P</u>) 設定(S) /	√ルプ(田)				_ 🗆 >
💋 スタート ン 🟹 参加局 ン	Þ эржи ⋗	🤾 機能 😕 📄	保	存 😕 🆄	ŧziĔ	大況監視
ーシンボルーーーーー	局名_AGP1		槵	器名 #INTERNAL		
グループ化 グループ解除 挿入 削除	シート名 AGP1		グローバル	レシンボルシートにする	ò.	
コピー 切り取り 貼り付け	シンボル	データタイプ	連続	デバイスアドレス	データ個数	
	スイッチ	ビット		M_0000	1	<u> </u>
ietm 賞IR会	ランプ_01	,Е́уҺ		M_0001	1	
	スイッチ_01	lЁуh		M_0002	1	
★旗チャッカ/使田刀ド1.7→野	スイッチ_02	,ビット		M_0003	1	
単での1557 (文元)/ ドレス 見	ランプ_02	۲ ۳		M_0004	1	
グローバル定数設定画面	スイッチ_03	, ビット		M_0005	1	
	ランプ_03	,ビット		M_0006	1	
	スイッチ_04	,ビット		M_0007	1	
#INTERNALSheet3	ランプ_04	ビット		M_0008	1	
GP3000シリーズ	スイッチ_05	ビット		M_0009	1	
È- 🔽 _AGP1 (192.168.0.100)	ランプ_05	_ ビット		M_0010	1	
#INTERNAL:Sheet1	人イッチ_06	15%F		M_0011]	
THE WINTERNAL AGPL LOGIC	ランプ_06	JE9F		M_0012	1	
→ WinGP	人イッチ_07	169F		M_0013]]	
• LT3000	ランフ_U/	100 K		M_0014	1	
ー ▶ GPシリーズ	19止_01			M_0015	1	
└ ▶ グローバルシンボル	19止_02	ビット 		M_0016]]	
	19止_03			M_0017	1	
	19止_04	<u>)</u> ሮ୬ト		M_0018		
	19止_05	<u>ይ</u> እኮ		M_0019	p	

30.4 画面プロジェクトファイル (PRX) 転送済みの GP からも情報 を Get できる!

GP に転送した画面プロジェクトファイル(*.PRX)から、ネットワークを通じて接続機器情報とシンボル変数情報を取り込む(インポート)ことができます。

『GP-Pro EX』で作成した画面プロジェクトファイルを利用すれば、短時間で正確な参加局情報を登録 できます。



MEMO
・ GP の画面プロジェクトファイルから得られる情報は、接続機器情報とシンボル変数情報 です。『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。 ただし、この機能を使用できるのは、GP3000 シリーズ、WinGP および LT3000 のみです。

この節では、ネットワーク上の各 GP から画面プロジェクトファイル (PRX) の情報をインポートするための設定について説明します。

1 状態バーの [参加局] アイコンをクリックします。

🎨 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) <u>パール(T) プログ</u>	ビマミング補助(P) 設定(5)
💋 スタート 🈕 🐚 参加局	≫ 찯 эъжи .
	1
新規にネットワークを構築します。 サンプルを選択してください。	
	帳票作成
	PPro-S.
😵 VYL	ど、Excel形
🚱 データロギング	『帳票作
Mail送信	のテンプレー 成します。 更となる語5
	Grad (18, 2) = 8.1

2 画面左のツリー表示から、「GP3000 シリーズ」、「WinGP」または「LT3000」を選択します。

🍫 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プロ	グラミング補助(P) 設定
💋 スタート 😕 🔪 参加局	» 눧 эсжи .
📑 参加局の追加	
😪 参加局の削除	
	参加局と
GP30005/U = Z	『Pro-Serve されている/ るパソコンヤ
 ▶ LT3000 ▶ GPシリーズ 	● Pro 『
	• GP(

3 [参加局の追加] ボタンをクリックします。

🍫 Pro-Studio EX 🛛 ?.npx	
ファイル(E) 編集(E) ツール(T) プロ!	ブラミング補助(<u>P</u>) 設定
💋 スタート ン 🐚 参加局	» 찯 эсжн .
参加局の追加	
🖌 参加局の削除	
💁 参加局の検索	参加局と
Pro-Server EX GP30005/1/-7 WinGP	『Pro-Serve されている/ るパソコンギ
▶ UT3000 ▶ GPシリーズ	● Pro 『
	• GP(

4 [局名] および [IP アドレス] (GP シリーズは [局名]、[IP アドレス] および [サブネットマスク] を入力。必要であれば [ゲートウェイ] も入力) を入力します。

参加局の追加			×
参加局の種類			
● Pro-Server EX ● GP3000シリーズ	🔿 WinGP	○ LT3000	○ GPシリーズ
局名	IPアドレス		
(AGP1	192,168	0 .100	
□ 機器情報とシンボル情報のリンク			
◎ ブロジェクトファイル			参照 🔽 自動更新
▶ オンラインで情報 更新			
の読込み			
	接	続機器の追加	接続機器の削除
			1500/01/08/00 V/11/0P/04

5 [機器情報とシンボル変数情報のリンク] をチェックします。

参加局の追加					×
C Pro-Server EX	● GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000	C GPシリーズ	
局名		IPアドレ	λ.		
	##8.0015.5	192.16	8.0.100		
・ フロジェクトファイル				参照 🗌 自動更新	
○ オンラインで情報 の読込み	更新				
+在《本488 四		L	接続機器の追加	接続機器の削除]

情報インポートの確認画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

参加局の	
i)	作画ソフトで作成した画面プロジェクトから機器情報とシンボル情報をインボートするリンクモードに切り替えます。 プロジェクトファイルを指定してください。 このモードでは手動による機器情報の編集はできません。

情報のインポートが可能なリンクモードに切り替わります。

 MEMO・ [機器情報とシンボル変数情報のリンク]のチェックを外すと、下記のリンクモードの 解除を確認する画面が表示されます。
 [OK] ボタンをクリックすると、リンクモードが解除されます。

参加局の	æ <u></u> £
i)	リンクモードを解除し、手動による機器情報の編集を可能にします。
	(OK

参加局の接続機器が Rockwell Automation の Ethernet/IP の場合、[接続機器情報とシンボル変数情報のリンク]のチェックを外しても、手動で機器情報を編集することはできません。

6 [オンラインで情報の読込み]を選択し、[更新]をクリックします。

参加局の追加 - 参加局の種類			×
● Pro-Server EX ● GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000	O GPシリーズ
局名 AGP1	IPアドレス 192_168	. 0 .100	
▶ 機器情報とシンボル情報のリンク			
C フロジェクトファイル (で オンラインで情報) の読込み したう			参照
接続機器 - 1	4	接続機器の追加	接続機器の削除

「オンラインで情報の読込み」画面が表示され、手順4で入力した IP アドレスの GP と通信を開始しま す。GP3000、WinGP および LT3000 側はオフラインに移行せず、オンラインで読み込みを行います。

オンラインで情報の読込み	
参加局(AGP1)の 機器情報とシンボル情報を取得しています。	

МЕМО	・ GP3000 シリーズ、WinGP または LT3000 で「転送パスワード」を設定されている場合、
	「転送パスワード入力」画面が表示されます。
	パスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

7 通信が終了すると、画面プロジェクトファイルで設定されている接続機器の情報が、[接続機器]タ ブ内の各項目に表示されます。

✓ 機器情報とシンボル情報のリンク ○ プロジェクトファイル		参照 □ 自動更新
● オンラインで情報 の読込み ● 更新	最終更新	近日時 2006-03-07 13:24:52
接続機器 - 1	接続機器の追加	接続機器の削除
<u>メーカー</u> 三菱電機(株) <u>ポートの種類</u> COM <u> 「</u> 別除	- 機器の種類 A S ト設定 最大 1 [// −ズ CPU 直結 🔽 文字列モード 2 <u>÷</u>
機器名	機器の設定	
PLC1	シリーズ=AnAシリーズ	
4		F
システムエリア機器 PLC1	ジステムI ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	リア D0000 ================================
	登録	キャンセル

8 [登録] ボタンをクリックします。

	接続機器の追加 接続機器の削除
またな1866 - 1 メーカー デートの種類 COM 「III院	課 課 ス シリーズ CPU 直結 マ ポート設定 最大 1 文字列モード 2 ÷
////////////////////////////////////	機器の設定 シリーズ=AnAシリーズ ♪
システムエリア機器 PLC1	システムエリア D0000 大頭デリドイス
	登録 トー・キャンセル

設定した内容で参加局が登録されます。

MEMO ・ 転送設定画面で [参加局のオンライン確認] ボタンをクリックすると GP に転送した画 面プロジェクトファイル (PRX) と取り込んだ (インポート) 情報が同じかどうか確認 することができます。詳しくは「25.1 設定ガイド」をご覧ください。 設定ガイド

30.5 設定ガイド

30.5.1 Pro-Server EX 局

- 1) 参加局一覧で「Pro-Server EX」を選択し、[参加局の追加] ボタンをクリックしたとき
- 2) 参加局一覧の参加局名をクリックしたとき

参加局の追加				×
┌参加局の種類──				
Pro-Server EX	○ GP3000シリーズ	🔿 WinGP	C LT3000	O GPシリーズ
		רואקס		
PC1		192 168	0 1	
J. CI				
			登録	キャンセル

設定項目	設定内容
	「Pro-Server EX」が選択されています。
	MEMO 参加局の種類を変更すると、下記の画面が表示されます。
参加局の種類	 参加局の種類の変更 参加局の種類を変更します。変更すると接続機器とシンボルの情報が削除されます。 よろしいですか?
	(‡()\(<u>)</u>)
	[はい] ボタンをクリックすると、設定されている接続機器情報およびシンボ ル変数情報は削除されます。

設定項目	設定内容
局名	登録する参加局の名称を入力します。 例) PC_1
	 MEMO 名称入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 大文字と小文字、ひらがな、カタカナは区別されます。
IPアドレス	参加局の IP アドレスを入力します。

30.5.2 GP3000 シリーズ局

- 1) 参加局一覧で「GP3000 シリーズ」を選択し、[参加局の追加] ボタンをクリックしたとき
- 2) 参加局一覧の参加局名をクリックしたとき

参加局の追加
- 参加局の種類
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ C WinGP C LT3000 C GPシリーズ
局名 IPアドレス 192,168,0,100
□ 機器情報とシンボル情報のリンク
 プロジェクトファイル 参照 「自動更新
接待機器の追加 接待機器の削除
接続機器 - 1
メーカー 「機器の種類」
ポートの種類
削除
機器名 機器の設定
\$17±1,±117
システムエリア機器
登録 キャンセル

設定項目	設定内容
参加局の種類	 「GP3000 シリーズ」が選択されています。 ● 参加局の種類を「WinGP」「LT3000」以外に変更すると、下記の画面が表示されます。 ● 参加局の種類の変更 ● 参加局の種類を変更します。変更すると接続機器とシンボルの情報が削除されます。 (はいい)
	しはい」ボタンをクリックすると、設定されている接続機器情報およびシンボ ル変数情報は削除されます。

設定項目	設定内容
局名	 登録する参加局の名称を入力します。 例) AGP_1 MEMO 名称入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 大文字と小文字、ひらがな、カタカナは区別されます。
IPアドレス	参加局の IP アドレスを入力します。
機器情報とシンボル変 数情報のリンク	 画面プロジェクトファイル(*.PRX)から機器情報やシンボル変数情報を取得します。 MEMO ・『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。
プロジェクトファイル	パソコンのフォルダ内にある画面プロジェクトファイルを選択します。
参照	「ファイルを開く」画面が表示されます。 この画面から使用する画面プロジェクトファイルを選択します。
自動更新	 読み込んだ画面プロジェクトファイルに変更があった場合、自動更新を実行します。 更新が発生した場合は、下記のメッセージが表示されます。 概器情報/シンボル情報が更新されました。自動インボートしますか? 変加局: AGP1 機器情報/シンボル情報が更新されました。自動インボートしますか? 夏新された情報をインポートする場合は、[はい] ボタンをクリックします。 また、リンク状態を示す以下のメッセージが表示されます。 自動更新が成功した場合「リンクは最新です。 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 リンクエラーが発生した場合 「最新の更新に失敗しました 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 更新時のメッセージで[キャンセル]を選択した場合 「最新の更新はキャンセルされました。 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」
オンラインで情報の読 込み	参加局として登録している GP3000 シリーズからオンラインで転送済みの画面プ ロジェクトファイルの機器情報やシンボル変数情報を取得する場合に選択しま す。
更新	オンラインで画面プロジェクトファイルの情報の読み込みを実行します。

設定項目	設定内容		
接続機器の追加	接続機器を追加します。 4 ドライバまで追加できます。追加された接続機器はタブで表示されます。 接続機器 - 1 メーカー 三菱電機(株) ▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 メーカー 三菱電機(株) ▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 メーカー 三菱電機(株) ▼ 機器の種類 A シリーズ CPU 直結 メートの種類 COM ▼ ポート設定 最大 1 文字列モード 2 FUSA 機器の設定 ・ PLC1 シリーズ=AnAシリーズ ・ システムエリア機器 PLC1 ▼ システムエリア D0000 売額 キャンセル		
接続機器の削除	現在表示されている接続機器を削除します。 クリックすると、「xxx(接続機器名)を削除します。よろしいですか?」という メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、削除を実行しま す。		
メーカー	接続機器のメーカー名を選択します。		
機器の種類	接続機器の種類を選択します。		
ポートの種類	GP3000 シリーズと接続機器を接続するポートの種類を選択します。		
ポート設定	通信の詳細設定を行います。 詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信 設定」をご覧ください。		
最大	接続できる接続機器の最大台数が表示されます。 MEMO ・最大台数は変更できません。		
文字列モード	接続機器の文字列モードを指定します。 詳細については、「■文字列モードについて」をご覧ください。		
機器名	 接続している接続機器の名称を入力します。名前入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 MEMO 接続機器の情報については、『GP-Pro EX』で設定した内容を確認し、それに合わせて設定を行うようにしてください。機器名などが一致していない場合は通信が行えません。 		
機器の設定	接続機器の機器設定を行います。 MEMO ・設定内容は接続機器によって異なります。詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信設定」をご覧ください。		

設定項目	設定内容
システムエリア機器	システムエリアを割り当てる接続機器を選択します。
	МЕМО
	• 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムエリア機器] で設定された機器名が 表示されます。
	^{「②予} 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』
システムエリア先頭デ バイス	システムエリアを割り当てるデバイスアドレスを入力します。直接入力するか、 電卓ボタンをクリックし、デバイスアドレス入力画面で入力します。
	МЕМО
	 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムデータエリア] で設定されたデバイ スが表示されます。
	^{②デ} 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』
登録	設定した内容で参加局を登録します。

30.5.3 WinGP 局

- 1) 参加局一覧で「WinGP」を選択し、[参加局の追加] ボタンをクリックしたとき
- 2) 参加局一覧の参加局名をクリックしたとき

参加局の追加
- 参加局の種類
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ C WinGP C LT3000 C GPシリーズ
JAGP1 192,168, U ,100
□ 機器情報とシンボル情報のリンク
● プロジェクトファイル ● 参照 ● 自動更新 ●
C おしたインで情報 更新
接続機器の追加 接続機器の削除
接続機器 – 1
機器名 機器の設定
システムエリア機器
宣称 キャンセル

設定項目 設定内容	
はんにメロ はんにメロ 「WinGP」が選択されています。 「WinGP」が選択されています。 ● 参加局の種類を「GP3000 シリーズ」「LT3000」以外に変更すると、下記の可 が表示されます。 参加局の種類の変更 ② 参加局の種類を変更します。変更すると接続機器とシンボルの情報が削除されます。 よろしいですか? 【はい(Y) 〔はい)] ボタンをクリックすると、設定されている接続機器情報およびシン ル変数情報は削除されます。)画面 /ボ

設定項目	設定内容		
局名	 登録する参加局の名称を入力します。 例) HMI_1 MEMO 名称入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 大文字と小文字、ひらがな、カタカナは区別されます。 		
IPアドレス	参加局の IP アドレスを入力します。		
機器情報とシンボル変 数情報のリンク	 画面プロジェクトファイル(*.PRX)から機器情報やシンボル変数情報を取得します。 MEMO •『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。 		
プロジェクトファイル	パソコンのフォルダ内にある画面プロジェクトファイルを選択します。		
参照	「ファイルを開く」画面が表示されます。 この画面から使用する画面プロジェクトファイルを選択します。		
自動更新	 読み込んだ画面プロジェクトファイルに変更があった場合、自動更新を実行します。 更新が発生した場合は、下記のメッセージが表示されます。 業富情報/シンボル情報が更新されました。自動インボートしますか? 変加局: AGP1 機器情報/シンボル情報が更新されました。自動インボートしますか? 更新された情報をインボートする場合は、[はい] ボタンをクリックします。 また、リンク状態を示す以下のメッセージが表示されます。 自動更新が成功した場合「リンクは最新です。 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 リンクエラーが発生した場合 「最新の更新に失敗しました 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 更新時のメッセージで[キャンセル]を選択した場合 「最新の更新はキャンセルされました。 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 		
オンラインで情報の読 込み	参加局として登録している WinGP からオンラインで転送済みの画面プロジェク トファイルの機器情報やシンボル変数情報を取得する場合に選択します。		
更新	オンラインで画面プロジェクトファイルの情報の読み込みを実行します。		

設定項目	設定内容		
接続機器の追加	接続機器を追加します。 4 ドライバまで追加できます。追加された接続機器はタブで表示されます。 接続機器 - 1		
接続機器の削除	現在表示されている接続機器を削除します。 クリックすると、「xxx(接続機器名)を削除します。よろしいですか?」という メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、削除を実行しま す。		
メーカー	接続機器のメーカー名を選択します。		
機器の種類	接続機器の種類を選択します。		
ポートの種類	WinGP と接続機器を接続するポートの種類を選択します。		
ポート設定	通信の詳細設定を行います。 詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信 設定」をご覧ください。		
最大	 接続できる接続機器の最大台数が表示されます。 MEMO ・最大台数は変更できません。 		
文字列モード	接続機器の文字列モードを指定します。 詳細については、「■文字列モードについて」をご覧ください。		
機器名	 接続している接続機器の名称を入力します。名前入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 MEMO 接続機器の情報については、『GP-Pro EX』で設定した内容を確認し、それに合わせて設定を行うようにしてください。機器名などが一致していない場合は通信が行えません。 		
機器の設定	接続機器の機器設定を行います。 MEMO ・設定内容は接続機器によって異なります。詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信設定」をご覧ください。		

設定項目	設定内容	
	システムエリアを割り当てる接続機器を選択します。	
	МЕМО	
システムエリア機器	• 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムエリア機器] で設定された機器名が 表示されます。	
	^② 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』	
システムエリア先頭デ バイス	システムエリアを割り当てるデバイスアドレスを入力します。直接入力するか、 電卓ボタンをクリックし、デバイスアドレス入力画面で入力します。	
	МЕМО	
	 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムデータエリア] で設定されたデバイ スが表示されます。 	
	^{「②予} 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』	
登録	設定した内容で参加局を登録します。	

30.5.4 LT3000 局

- 1) 参加局一覧で「LT3000」を選択し、[参加局の追加] ボタンをクリックしたとき
- 2) 参加局一覧の参加局名をクリックしたとき

参加局の追加
- 参加局の種類
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ C WinGP C LT3000 C GPシリーズ
局名 IPアドレス
AGP1 192,168, 0, 100
□ 機器情報とシンボル情報のリンク
C プロジェクトファイル 参照 □ 自動更新
の読込み ************************************
拉结椰碧 小油hn 按结理 把 小普服 全
1300/2020日 1300/20200000000000000000000000000000000
メーカー <u>メーカー</u> <u>・</u> 機器の種類 <u>・</u> し
ポートの種類
機器名 機器名 機器の設定
\$/7元/,TIIZ
システムエリア機器
2843 たいけル
豆が イヤノビル

設定項目	設定内容
参加局の種類	 「LT3000」が選択されています。 ● 参加局の種類を「GP3000 シリーズ」「WinGP」以外に変更すると、下記の画面が表示されます。 ● 参加局の種類の変更 ● 参加局の種類を変更します。変更すると接続機器とシンボルの情報が削除されます。 【はいり】 「パリン」「パリン」「パリン」 【はいり】 ボタンをクリックすると、設定されている接続機器情報およびシンボル変数情報は削除されます。

設定項目	設定内容		
局名	 登録する参加局の名称を入力します。 例)HMI_1 MEMO 名称入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 大文字と小文字、ひらがな、カタカナは区別されます。 		
IPアドレス	参加局の IP アドレスを入力します。		
機器情報とシンボル変 数情報のリンク	 画面プロジェクトファイル(*.PRX)から機器情報やシンボル変数情報を取得します。 MEMO ・『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。 		
プロジェクトファイル	パソコンのフォルダ内にある画面プロジェクトファイルを選択します。		
参照	「ファイルを開く」画面が表示されます。 この画面から使用する画面プロジェクトファイルを選択します。		
自動更新	この画面から使用する画面プロジェクトファイルを選択します。 読み込んだ画面プロジェクトファイルに変更があった場合、自動更新を実行しま す。 更新が発生した場合は、下記のメッセージが表示されます。		
オンラインで情報の読 込み	参加局として登録している LT3000 からオンラインで転送済みの画面プロジェク トファイルの機器情報やシンボル変数情報を取得する場合に選択します。		
更新	オンラインで画面プロジェクトファイルの情報の読み込みを実行します。		

設定項目	設定内容		
	接続機器を追加します。 4 ドライバまで追加できます。追加された接続機器はタブで表示されます。		
接続機器の追加	接続機器の追加 接続機器の削野 接続機器 - 1 メーカー 三菱電機(株) メーカー 三菱電機(株) ボートの種類 COM パポートの種類 COM パポートの種類 御藤 御藤 秋日の設定 シリーズ シリーズ シノテムエリア 機器 システムエリア 機器 システムエリア 機器 システムエリア 機器 システムエリア 機器		
接続機器の削除	・L15000 向は、1 向につき接続できる接続機器は1 百たりです。 現在表示されている接続機器を削除します。 クリックすると、「xxx(接続機器名)を削除します。よろしいですか?」という メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、削除を実行しま		
×	⁹ 。 接続機器のメーカー名を選択します		
メ ガ 機実の種類	15mm2amのクールームを選択します。 接続機器の種類を選択します		
ポートの種類	173000と接続機器を接続するポートの種類を選択します		
ポート設定	通信の詳細設定を行います。 詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信 設定」をご覧ください。		
	接続できる接続機器の最大台数が表示されます。		
最大	 MEMO ・最大台数は変更できません。 		
文字列モード	接続機器の文字列モードを指定します。 詳細については、「■文字列モードについて」をご覧ください。		
機器名	 接続している接続機器の名称を入力します。名前入力時の制限事項は以下の通りです。 入力可能な文字数は 32 文字までです。 先頭に数字を入力することはできません。 MEMO 接続機器の情報については、『GP-Pro EX』で設定した内容を確認し、それに合わせて設定を行うようにしてください。機器名などが一致していない場合は通信が行えません。 		

設定項目	設定内容
機器の設定	接続機器の機器設定を行います。
	МЕМО
	 ・設定内容は接続機器によって異なります。詳細については、『GP-Pro EX 機器接続マニュアル』で該当するメーカーの「通信設定」をご覧ください。
	システムエリアを割り当てる接続機器を選択します。
システムエリア機器	МЕМО
	• 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムエリア機器] で設定された機器名が 表示されます。
	^{「②予} 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』
システムエリア先頭デ バイス	システムエリアを割り当てるデバイスアドレスを入力します。直接入力するか、 電卓ボタンをクリックし、デバイスアドレス入力画面で入力します。
	 ● 初期設定では、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドウ」→ [本体設定] → 「システムエリア設定」画面の [システムデータエリア] で設定されたデバイスが表示されます。 ● 『GP-Pro EX リファレンスマニュアル』
登録	設定した内容で参加局を登録します。

30.5.5 GP シリーズ局

- 1) 参加局一覧で「GP シリーズ」を選択し、[参加局の追加] ボタンをクリックしたとき
- 2) 参加局一覧の参加局名をクリックしたとき

参加局の追加			×
☆ 参加局の種類			
C Pro-Server EX C GP3000シリーズ	C WinGP	C LT3000 📀	GPシリーズ
局名	IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ
[AGP1	192,108, 0	. 100	
□ 機器情報とシンボル情報のリンク			
プロジェクトファイル		参照	□ 自動更新
			-
機器の種類		▶ 文子列·	
		アドレス不連続	の補正 -1 🗄
		登録	キャンセル

設定項目	設定内容
参加局の種類	「GP シリーズ」が選択されています。 MEMO • 参加局の種類を変更すると、下記の画面が表示されます。 ジートの種類の変更 ジーショーの種類を変更します。変更すると接続機器とシンボルの情報が削除されます。 「(1) ボタンをクリックすると、設定されている接続機器情報およびシンボル変数情報に削除されます。
	ル変数情報は削除されます。

設定項目	設定内容	
局名	登録する参加局の名称を入力します。 例) GP_1 MEMO • 名称入力時の制限事項は以下のとおりです。 • 入力可能な文字数は 32 文字までです。 • 先頭に数字を入力することはできません。 • 大文字と小文字、ひらがな、カタカナは区別されます。	
IPアドレス	参加局の IP アドレスを入力します。	
サブネットマスク	参加局が参加しているネットワークのサブネットマスク値を入力します。	
ゲートウェイ	ゲートウェイを通じて参加局にアクセスする場合、ゲートウェイの IP アドレス を入力します。	
機器情報とシンボル変 数情報のリンク	画面プロジェクトファイル(*.PRX)から機器情報やシンボル変数情報を取得します。 MEMO ・『Pro-Studio EX』で同じ情報を再度入力する手間を省きます。 ・自動更新を指定しない場合、画面プロジェクトファイル(*.PRX)を編集する と手動で更新する必要があります。編集したファイルを指定して[参照]ボタ ンをクリックすると、再度インポートが行われます。	
プロジェクトファイル	パソコンのフォルダ内にある画面プロジェクトファイルを選択します。	
参照	「ファイルを開く」画面が表示されます。 この画面から使用する画面プロジェクトファイルを選択します。	
自動更新	 読み込んだ画面プロジェクトファイルに変更があった場合、自動更新を実行します。更新が発生した場合は、下記のメッセージが表示されます。 集富情報/シンポル情報の自動更新 愛加局: AGPI 愛加局: AGPI 健語情報/シンポル情報が更新されました。自動インポートしますか? 夏新された情報をインポートする場合は、[はい] ボタンをクリックします。 また、リンク状態を示す以下のメッセージが表示されます。 自動更新が成功した場合 「リンクは最新です。 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 リンクエラーが発生した場合 「最新の更新に失敗しました 最終リンク日時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 更新時のメッセージで[キャンセル]を選択した場合 「最新の更新はキャンセルされました。 最終リンク目時 yyyy/mm/dd hh:mm:ss」 	
機器の種類	接続機器の種類を選択します。	
文字列モード	接続機器の文字列モードを指定します。 詳細については、「■文字列モードについて」をご覧ください。	

設定項目	設定内容
アドレス不連続の補正	プロトコル通信の最適化を行うデータ数を設定します。 「-1」の場合、プロトコルがサポートする最大データ数が採用され、最適化処理 が実施されます。 「0」の場合、最適化処理を実施しないため、1アドレス離れたアドレス空間は不 連続として扱われます。アクセスすると不都合が発生するデバイスが存在する環 境下でご利用ください。 MEMO ・ 入力範囲は、-1 ~ 255 です。
登録	設定した内容で参加局を登録します。

■ 文字列モードについて

文字列の並び方は、各接続機器のメーカーによって異なります。

ご使用の接続機器をご確認いただき、文字列の格納順序を以下の表から選択し、文字列モードを設定してください。

- (I) データのデバイス格納順序
- (II) ワード内のバイト LH/HL 格納順序
- (III) ダブルワード内のワード LH/HL 格納順序
- MEMO
 ・ 文字列モードが GP の表示と『Pro-Server EX』で合っていないと、読み込む文字列が合わず、文字列としての処理を正常に行えません。
 GP の文字列モードの設定は、『GP-Pro EX』の「システム設定ウィンドゥ」→「接続機器設定」画面の文字列データモードで行います。

(l) データのデバイス格納 順序	(II) ワード内のバイト LH/HL 格納順序	(III) ダブルワード内の ワード LH/HL 格納順序	文字列モード
先頭データから格納	LH 順	LH 順	4
		HL 順	2
	HL 順	LH 順	5
		HL 順	1
最終データから格納	LH 順	LH 順	6
		HL 順	7
	HL 順	LH 順	8
		HL 順	3

【文字列モード一覧】

例) 文字列 "ABCDEFGHIJ"の場合、以下のように並び替えが行われます。

文字列 A B C D E F G H I J

AB CD EF GH IJ BA DC FE HG JI CD AB GH EF IJ	文字列モード4 文字列モード2 文字列モード5
DC BA HG FE JI	文字列モード1 文字列モード6
JI HG FE DC BA GH IJ CD EF AB HG JI DC FE BA	文字列モード6 文字列モード7 文字列モード8 文字列モード3

30.6 制限事項

■ 画面プロジェクトファイルや画面プロジェクトファイル転送済みの GP からシンボル情報を取り込む(インポート)ときのご注意

次の点にご注意ください。

- 『GP-Pro EX』および『GP-PRO/PB III for Windows』の画面プロジェクトファイルをインポートした 場合、ワードシンボルのデータタイプは「Unknown」(未定義)となります。『Pro-Studio EX』で 再度データタイプを設定してください。
- 「Unknown」(未定義)を再設定する際、Bitタイプを指定することはできません。
- リアル変数および R xxxx は、取り込み(インポート)することはできません。
- デバイスアドレスの文字列が255文字を超える場合、取り込み(インポート)することができません。

■ ロジックプログラムで作成した変数をインポートしたときのご注意

次の点にご注意ください。

- ロジックプログラムで作成した変数をインポートした場合、インポートされたシンボルシートの 内容を編集することはできません。
 編集したい場合は、インポートされたシンボルシートの内容を別のシンボルシートへコピーして ください。コピーしたシンボルは編集することができます。
- タイマ変数、カウンタ変数、日付変数、時刻変数、PID 変数は、グループとしてインポートされます。
- 配列変数の場合、配列の要素数がデータ個数に置き換わります。
- 配列変数の最大要素数は4096です。『Pro-Server EX』で規定しているシンボルのデータ個数を超えるとシンボルが分割されてシンボルシートに登録されます。
 『Pro-Server EX』で扱うことのできる変数の型別とデータ個数の最大は、以下の通りです。

変数の型別	データ個数の最大
ビット変数	255
整数変数	510
フロート変数	510

- 例) 要素数 2000 個の整数型変数 "ポンプ"をインポートした場合
 - シンボル1個目 ポンプ シンボル2個目 ポンプ_510_1019 シンボル3個目 ポンプ_1020_1539 シンボル4個目 ポンプ 1540 1999

■ インポートするときのご注意

次の点にご注意ください。

- すでに設定されている、接続機器情報、シンボル変数情報および参加局検索時のシンボル変数情報がすべて削除され、インポートした情報に置き換わります。
- グローバル定数が設定されているファイルをインポートすると、既に設定されているグローバル 定数がすべて削除され、インポートしたグローバル定数に置き換わります。

■「機器機器とシンボル変数情報のリンク」のご注意

次の点にご注意ください。

- 参加局設定の「機器情報とシンボル変数情報のリンク」において、次の条件を満たす場合、リンクすることができません。
 - 『GP-Pro EX』で接続機器名が数値から始まる名称で設定されている PRX ファイル
 - その PRX ファイルが転送されている GP

上記条件の場合、接続機器名が数値以外から始まるように『GP-Pro EX』で設定を変更してください。